

<宣言>
 私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。

取組期間	2020年11月1日～2021年10月31日
------	------------------------

宣言達成のための取組
 (大項目2項目以上から、小項目1項目以上の取組を行うこと。)

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 ※「今後取り組む項目」及び「現在の取組を公表したい項目」を具体的に記載	将来の目標
情報共有・コミュニケーション	理念、方針、ビジョンを職員に周知・徹底している	○		→
	年度事業計画と目標を職員に明確に示している	△	年度事業計画について、「この1年間に何をするか」という具体的な行動の方向性と目標を示していない。	→ 策定した事業計画や目標を、事業所毎に具体的に示し職員間で話し合い、実現するための行動計画を作成する。
	記録・報告、ミーティング等で、利用者等に関する情報の共有を徹底している	○	記録や報告、申し送りの方法を常に見直し、利用者等に関する情報共有が徹底できるようにしている。	→
	自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている	△		→
	現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている	○		→
	その他(上記以外・自由記載)			→

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 ※「今後取り組む項目」及び「現在の取組を公表したい項目」を具体的に記載	将来の目標
労務管理	業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事内容で過重な負担を強くないようにしている	△	ICTやロボットを活用して、業務の見直しや業務負担を軽減していない。	業務の見直しや業務負担の軽減をするため、Wi-Fi環境の整備やタブレットを導入する。
	職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらも仕事を続けられる支援を行っている	○		
	パワハラ・セクハラの予防・解決に向けた取り組みを行っている	△		
	相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている	△	特段、職員の悩み等を共有するための取り組みを行っていない。	職員の意見を踏まえ、管理者および各サービス部門の長は、定期的に職員との面談を行うほか、口頭での相談に抵抗を感じる職員を想定して意見箱を設置する。
	職員一人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている	○		
	その他(上記以外・自由記載)			
評価・報酬	一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている	△		
	評価基準を示し、仕事ぶりや能力について面談によるフィードバックを行っている	○		
	仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている	○		
	人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している	△		
	賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している	△		
	その他(上記以外・自由記載)			

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 ※「今後取り組む項目」及び「現在の取組を公表したい項目」を具体的に記載	将来の目標
人材採用・育成	自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている	○		→
	魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している	○		→
	研修体制の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている	△		→
	新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている	△		→
	将来のキャリア形成について、支援やアドバイスを行っている	△		→
	その他(上記以外・自由記載)			→
職場環境・組織風土	多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している	○		→
	有給休暇の取得促進に向けた体制を明確化し、取得しやすい環境を整備している	○		→
	高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している	○		→
	利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している	○		→
	主体性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある	△		→
	その他(上記以外・自由記載)			→
その他(上記以外・自由記載)			→	

【自己評価】 ◎…十分達成、○…おおむね達成、△…不十分、×…未達成